

○小沢直子 伊藤紀之 河村まち子

（共立女子大学）

＜目的＞

前報では、菱川師宣絵本と雛形本を比較検討し、両者の衣裳文様に多くの共通点があることを報告した。挿絵に描かれている衣裳文様は当時の流行文様であると考えられる。この結果をふまえ、今回は菱川師宣絵本のなかでも当世風俗を題材とした版本を資料とし、そこに描かれる情景や人物、衣裳文様について調査する。

＜方法＞

師宣の当世風俗を題材とする版本に描かれた情景・人物・衣裳について調査する。また、挿絵中の主人公的人物の衣裳文様をモチーフ別に分類、雛形本と比較検討する。

＜結果＞

当世風俗絵本の挿絵に描かれた人物の半数は遊女・娘・町方若衆・武家若衆であった。本文も、それらの人物表現が主である。彼らの衣裳に描かれた全ての文様を一覧表に示し、モチーフ別に草花文様・幾何学文様・器物文様・雲霞文様・囲み充填文様・雪輪文様・波頭文様・動物文様・文字文様などと分類した。これにより、資料中の師宣の文様種類が明らかとなり、そこに描かれた衣裳が雛形本と共通性が高い華やかな文様で彩られていることが確認された。この文様一覧表は今後、他の師宣版本、肉筆絵、屏風絵等や他の浮世絵師の作品との比較資料としたいと考える。